

東京都低NO_x・低CO₂小規模燃焼機器認定申請の状況

1 概要

			代表型式数					
			グレードAA	グレードA	グレードHH	グレードH	計	
小型 ボイラー 類	蒸気ボイラー	ガス	水素			0	0	0
		水素以外	0	0			0	
		液体	0	0			0	
	温水ボイラー	ガス	0	0			0	
		液体	0	0			0	
	給湯器	ガス	1	0			1	
		液体	0	0			0	
	温水発生機	ガス	水素			0	0	0
		水素以外	0	0			0	
		液体	0	0			0	
冷温水発生機	ガス	0	2			2		
	液体	0	0			0		
計			1	2	0	0	3	
内燃 機関 類	ガスヒート ポンプ	ガス	0	1			1	
	コージェネレー ションユニット	ガス		0			0	
	計			0	1			1
合計			1	3	0	0	4	

2 申請機器の窒素酸化物（NO_x）削減方式

(1) 小型ボイラー類

燃焼機器の種類	燃料の種類	申請区分	代表型式数	主たるNO _x 低減対策										
				低NO _x バーナー								排ガス再循環	その他	
				完全予混合	急速燃焼	緩慢燃焼	水・蒸気噴射	濃淡燃焼	段階燃焼	自己再循環	火炎分割			希薄燃焼
給湯器	ガス	AA	1					1						
冷温水発生機	ガス	A	2							2	2	2		
合計		AA	1					1						
		A	2							2	2	2		

(2) 内燃機関類

燃焼機器の種類	申請区分	代表型式数	主たるNO _x 低減対策			
			希薄燃焼	点火時期遅角	排ガス再循環	その他
ガスヒートポンプ	A	1	1	1		
合計	A	1	1	1		

※一つの型式に対し、複数のNO_x低減対策を採用している場合もあるため、「代表型式数」と「主たるNO_x低減対策の合計数」は必ずしも一致しない

3 申請機器のCO₂低減（効率向上）方式

(1) 小型ボイラー類

燃焼機器の種類	燃料の種類	申請区分	代表型式数	主たる効率向上対策												
				ボイラー缶体				高効率燃焼			エコノマイザーの採用 (給水予熱)	空気予熱器の採用	冷凍サイクルの最適化	多重効用缶の採用	その他	
				断熱の改善	伝熱効率の向上	伝熱量の増加	その他	低空気比燃焼	制御方法の改善	その他						
給湯器	ガス	AA	1			1										
冷温水発生機	ガス	A	2		2	2										
合計		AA	1			1										
		A	2		2	2										

(2) 内燃機関類

燃焼機器の種類	申請区分	代表型式数	主たる効率向上対策													
			エンジンの改善			熱交換器の改善			システムの改善			コンプレッサー台数制御	高効率冷媒	その他		
			エンジン制御の改善	エンジン効率の改善	その他	伝熱効率の向上	回収熱量の増加	その他	冷凍サイクルの改善	熱交換システムの改善	その他					
ガスヒートポンプ	A	1									1			1		
合計	A	1									1			1		

※一つの型式に対し、複数の効率向上対策を採用している場合もあるため、「代表型式数」と「主たる効率向上対策の合計数」は必ずしも一致しない